

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 当院におけるクラゾセンタン使用患者における臨床的特徴 』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 看護部 職位・氏名 看護師 粟津智恵

【情報の利用目的】

当院では、くも膜下出血後の脳血管攣縮による脳梗塞の予防を目的にクラゾセンタンという薬剤を使用しています。脳梗塞の予防効果が期待できる一方で、胸水、肺水腫、脳浮腫などの副作用が報告されています。そこで、当院においてクラゾセンタンを使用したくも膜下出血患者の情報を集積し、取得した情報をクラゾセンタン使用患者における臨床的特徴を明らかにすることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、今後クラゾセンタンを使用する患者の安全な治療や、クラゾセンタン投与患者の看護の質の向上につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる情報】

・患者背景:

年齢、性別、既往歴、既往歴に対する治療内容、くも膜下出血発症日、くも膜下出血重症度分類、動脈瘤の位置、くも膜下出血の手術日・手術内容、入退院時 modified Rankin Scale、退院先など

・薬剤関連:

クラゾセンタン投与期間、クラゾセンタン以外の点滴・内服薬など

・検査所見:

血液データ、胸部レントゲン検査、胸部 CT 検査、脳血管撮影検査、頭部 MRI・MRA、頭部 CT 検査、心臓超音波検査など

・脳血管攣縮関連:

脳血管攣縮の有無・日付、脳血管攣縮の部位、脳血管攣縮に対する治療など

・看護、リハビリテーション:

意識レベル、バイタルサイン、脳卒中神経学的重症度スケール (National Institutes Of Health Scale)、1 日の水分出納、リハビリテーション科介入の有無、リハビリテーション開始日・終了日、リハビリテーションの内容など

・クラゾセンタンの投与を中断した方:

上記に加えて、クラゾセンタン投与中断日、クラゾセンタン中断理由、クラゾセンタン中断時の症状、クラゾセンタン中断理由となった病態に対する治療、リハビリテーション中断の有無・日付など

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【情報の利用を開始する予定日】

2026年1月より利用を開始します。

【情報の取得方法】

対象者:2022年8月2日～2025年12月31日までに東邦大学医療センター大森病院脳神経外科において、くも膜下出血のため入院治療を受けた方。

方法:診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院

研究代表者:粟津智恵 役職:看護師

【情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院/看護部 粟津智恵

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、2026年3月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は、利用しません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 看護部

職位・氏名 看護師 粟津智恵

電話 03-3762-4151 内線 3721